

新医師臨床研修制度検討ワーキンググループ
第 3 回 全 体 会

堺 委 員 提 出 資 料

医療提供体制のあるべき姿

平成14年7月5日

四病院団体協議会

医療制度改革検討委員会

目 次

はじめに	1
I. 医療の質の向上	2
(1) EBMの確立・標準的診療ガイドラインの作成	
(2) ケースミックス分類・アウトカム評価等の体制整備	
(3) 医療情報の開示・説明と同意に基づく医療の提供	
(4) 医療安全の推進	
(5) 第三者評価の普及	
(6) 患者満足度調査の普及	
(7) 医療資源の適正な使用	
II. 診療データに基づく診療報酬制度の確立	5
III. 医師卒後研修のあり方	7
IV. 公民の役割分担	8
V. 入院医療提供体制の整備	9
(1) 特定機能病棟	
(2) 急性期病棟	
(3) 地域一般病棟	
(4) 回復期リハビリテーション病棟	
(5) 特殊疾患療養病棟	
(6) 緩和ケア病棟	
(7) 結核病棟・感染症病棟	
(8) 精神病棟	
VI. 外来医療提供体制の整備	13
VII. 救急医療提供体制の整備	14
(1) 救命救急	
(2) 一般救急	
(3) 特殊救急	
おわりに	16
委員名簿	17

はじめに

近年、国民・患者の医療に対する関心や期待が高まり、医療の質の向上や医療安全の確保が、極めて重要かつ緊急性を要する課題となっている。

わが国の医療提供体制のあり方を含めた医療制度改革については、内閣府総合規制改革会議から発表された重点6分野の「医療における規制改革」、厚生労働省の「21世紀の医療提供の姿」、社会保障審議会医療部会の「医療提供体制に関する意見」等、様々な観点から報告がなされている。また、厚生労働省には医療制度改革推進本部、自民党には医療制度改革ワーキンググループが設置され、医療制度改革が推進されようとしている。

四病院団体協議会はこのような状況に対応するために、医療制度改革検討委員会を発足した。医療提供の当事者として、医療の質の向上、医療提供体制の整備を中心に、利用者の視点に立った「医療提供体制のあるべき姿」をまとめたのでここに報告する。

1	はじめに	1
2	医療提供体制のあり方	2
3	医療提供体制のあり方に関する考え方	3
4	医療提供体制のあり方に関する考え方	4
5	医療提供体制のあり方に関する考え方	5
6	医療提供体制のあり方に関する考え方	6
7	医療提供体制のあり方に関する考え方	7
8	医療提供体制のあり方に関する考え方	8
9	医療提供体制のあり方に関する考え方	9
10	医療提供体制のあり方に関する考え方	10
11	医療提供体制のあり方に関する考え方	11
12	医療提供体制のあり方に関する考え方	12
13	医療提供体制のあり方に関する考え方	13
14	医療提供体制のあり方に関する考え方	14
15	医療提供体制のあり方に関する考え方	15
16	医療提供体制のあり方に関する考え方	16
17	医療提供体制のあり方に関する考え方	17
18	医療提供体制のあり方に関する考え方	18
19	医療提供体制のあり方に関する考え方	19
20	医療提供体制のあり方に関する考え方	20
21	医療提供体制のあり方に関する考え方	21
22	医療提供体制のあり方に関する考え方	22
23	医療提供体制のあり方に関する考え方	23
24	医療提供体制のあり方に関する考え方	24
25	医療提供体制のあり方に関する考え方	25
26	医療提供体制のあり方に関する考え方	26
27	医療提供体制のあり方に関する考え方	27
28	医療提供体制のあり方に関する考え方	28
29	医療提供体制のあり方に関する考え方	29
30	医療提供体制のあり方に関する考え方	30
31	医療提供体制のあり方に関する考え方	31
32	医療提供体制のあり方に関する考え方	32
33	医療提供体制のあり方に関する考え方	33
34	医療提供体制のあり方に関する考え方	34
35	医療提供体制のあり方に関する考え方	35
36	医療提供体制のあり方に関する考え方	36
37	医療提供体制のあり方に関する考え方	37
38	医療提供体制のあり方に関する考え方	38
39	医療提供体制のあり方に関する考え方	39
40	医療提供体制のあり方に関する考え方	40
41	医療提供体制のあり方に関する考え方	41
42	医療提供体制のあり方に関する考え方	42
43	医療提供体制のあり方に関する考え方	43
44	医療提供体制のあり方に関する考え方	44
45	医療提供体制のあり方に関する考え方	45
46	医療提供体制のあり方に関する考え方	46
47	医療提供体制のあり方に関する考え方	47
48	医療提供体制のあり方に関する考え方	48
49	医療提供体制のあり方に関する考え方	49
50	医療提供体制のあり方に関する考え方	50
51	医療提供体制のあり方に関する考え方	51
52	医療提供体制のあり方に関する考え方	52
53	医療提供体制のあり方に関する考え方	53
54	医療提供体制のあり方に関する考え方	54
55	医療提供体制のあり方に関する考え方	55
56	医療提供体制のあり方に関する考え方	56
57	医療提供体制のあり方に関する考え方	57
58	医療提供体制のあり方に関する考え方	58
59	医療提供体制のあり方に関する考え方	59
60	医療提供体制のあり方に関する考え方	60
61	医療提供体制のあり方に関する考え方	61
62	医療提供体制のあり方に関する考え方	62
63	医療提供体制のあり方に関する考え方	63
64	医療提供体制のあり方に関する考え方	64
65	医療提供体制のあり方に関する考え方	65
66	医療提供体制のあり方に関する考え方	66
67	医療提供体制のあり方に関する考え方	67
68	医療提供体制のあり方に関する考え方	68
69	医療提供体制のあり方に関する考え方	69
70	医療提供体制のあり方に関する考え方	70
71	医療提供体制のあり方に関する考え方	71
72	医療提供体制のあり方に関する考え方	72
73	医療提供体制のあり方に関する考え方	73
74	医療提供体制のあり方に関する考え方	74
75	医療提供体制のあり方に関する考え方	75
76	医療提供体制のあり方に関する考え方	76
77	医療提供体制のあり方に関する考え方	77
78	医療提供体制のあり方に関する考え方	78
79	医療提供体制のあり方に関する考え方	79
80	医療提供体制のあり方に関する考え方	80
81	医療提供体制のあり方に関する考え方	81
82	医療提供体制のあり方に関する考え方	82
83	医療提供体制のあり方に関する考え方	83
84	医療提供体制のあり方に関する考え方	84
85	医療提供体制のあり方に関する考え方	85
86	医療提供体制のあり方に関する考え方	86
87	医療提供体制のあり方に関する考え方	87
88	医療提供体制のあり方に関する考え方	88
89	医療提供体制のあり方に関する考え方	89
90	医療提供体制のあり方に関する考え方	90
91	医療提供体制のあり方に関する考え方	91
92	医療提供体制のあり方に関する考え方	92
93	医療提供体制のあり方に関する考え方	93
94	医療提供体制のあり方に関する考え方	94
95	医療提供体制のあり方に関する考え方	95
96	医療提供体制のあり方に関する考え方	96
97	医療提供体制のあり方に関する考え方	97
98	医療提供体制のあり方に関する考え方	98
99	医療提供体制のあり方に関する考え方	99
100	医療提供体制のあり方に関する考え方	100

I. 医療の質の向上

利用者の視点に立った医療を提供するためには、多方面にわたり医療の質を向上するための全国的な行動指針の作成およびデータ集積、各医療機関の効率的かつ適正な運営、医療関係者各々の資質の向上等が必要である。

(1) EBMの確立・標準的診療ガイドラインの作成

「根拠に基づく医療」(Evidence-based Medicine: EBM)の重要性はすでに周知の事実であるにもかかわらず、現状においては、多施設臨床試験を行うための環境整備、医学的知見をもとにしたEBM手法による診療ガイドラインの開発・普及を促進するための体制整備がともに不十分である。各種医学会を中心に、全国的診療データ・文献データを集積し、利用者にも理解できる形でEBMの普及を図る体制を確立する必要がある。また、EBMのデータベースがすでに整っている米国等、諸外国のデータや手法も積極的に利用すべきである。

EBM手法に基づく標準的診療のためのガイドライン作成にあたっては、併存症・合併症・高齢化等患者および疾病のもつ多様性を充分考慮する必要がある。安易なガイドラインの運用は診療行為を画一的なものにしてしまう危険がある。医療費抑制を目的とするのではなく、医療の質の向上に繋がるガイドラインの作成が必要である。

(2) ケースミックス分類、アウトカム評価等の体制整備

わが国の医療制度において、国際疾病分類等(International Classification of Diseases: ICD)の世界的にも確立した手法に基づく、疾患別・重症度別の医療提供施設分類や入院期間の標準が作成されることはなかった。しかし、より効率的かつ質の高い医療を提供するためには、ケースミックス分類を用いることが望ましい。ケースミックス分類とは、科学的方法を用いて疾患、重症度、患者属性等を考慮した患者の分類を行い、それを利用するための手法で